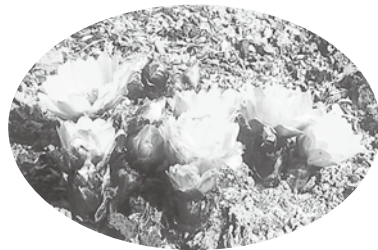




福寿草



発行: 社会福祉法人辰野町社会福祉協議会・辰野町ボランティアセンター・情報紙編集委員会 TEL.41-5558

辰野ボランティア・市民活動ネットワーク運営委員会

喬木村ボラセンに視察研修に行ってきました

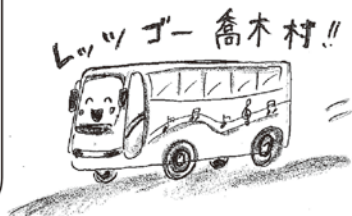
4年ぶりの視察研修で、喬木村のボランティアセンターへ視察研修に行ってきました。喬木村ボラセンとは、11年に辰野町ボラセンに視察に来ていただいたことがきっかけで、8年程前に何度かボランティア同士の交流をしたことがありました。喬木村ボラセンが新しく出来たということで、今回ボラセンを見せていただき、ボランティア連絡会のみなさんや、ボラセン設立の準備委員のみなさんとお互いの活動について情報交換や意見交換を行いました。



「みんなの広場アスポ」という多機能型施設となっていて
ア…遊ぶ ス…スポーツ ボ…ボランティア という意味の名前が付いていました。スポーツクラブがあるので、夜 9 時 30 分まで職員がいて、仕事帰りの方達も利用され、放課後の子どもたちの居場所にもなっているそうです。



共通の課題は、まだボラセンに来たことのない人に敷居が高く入りにくいと思われること。イベントや気軽に参加できる企画を考えるなど工夫が必要です…。



駐車場が広く、敷地内の屋根付きのテニスコートでは、高齢の方々がテニスを楽しんでいらっしゃいました。アスポは災害時には災害ボラセンになり、このテニスコートは荷物置き場として利用されるそうです。



キッチンカウンターがあり、コーヒーボランティアのみなさんがおいしいコーヒーを入れて下さいました。



地域の方々と共に…

辰野南小学校

育ちの森の活動（春・秋） 辰野南小では毎年、ボランティアさんの協力のもと、春と秋に育ちの森の活動を行っています。春の活動では、ヘビが出る季節だからとボランティアさんが見守るなか、高学年は、季節に合う花の苗を植え、低学年はネイチャーゲームを楽しみました。活動中には、アオダイショウが見つかり、「おなかいっぱいになって休んでるんだね。毒はないから大丈夫だよ」とボランティアさんに教えてもらいました。地域の森だからこそ、どんな生き物がどこにいるのかよく知っていて説明をしたり、子どもたちの活動を見守ったりすることができているのだと感じます。



秋の活動では、高学年は昨年度かけた巣箱の撤去と、4年生が新しく作った巣箱をかけました。取り外した巣箱のなかには、鳥が巣立ったあとや、卵のかけらがあつたり、なかにはねずみが入っていたりと、自分たちが作ったものが自然のなかで命をつなげる役割を果たしているということに喜びを感じていた子どもたちでした。巣箱作りもボランティアさんに教えてもらいながら、作ることができました。低学年は、丸太のコースター作りを体験しました。はじめてのこぎりを使う1年生もやりやすいようにと、ボランティアさんに丁寧にのこぎりの使い方や力の入れ方を教えていただき、子どもたちそれぞれがステキなコースターを作ることができました。

ボランティアの皆さん、ありがとうございます

今年度もたくさんの地域のボランティアさんに関わっていただいています。

子どもたちをいつも温かく見守ってくださったり、一緒に活動をしてくださったりするだけではなく、休日の貴重な時間を使ってプールの草取り等の環境を整えてくださるボランティアさんもらっしかったです。また、参観日には託児を行っていただけた事で、安心して懇談会やPTA活動に参加できた保護者の皆さんも多かったことと思います。学校の子どもたちを暖かく見守ってくださる地域のボランティアさんのおかげで、子どもたちもさまざまな経験をすることができました。



登下校の見守り



育ちの森（春・秋）



中庭花壇



読み聞かせ



あじさいの植樹

地域みなさん、ありがとうございます☺ わくわくチャレンジ in たのめの里

今年度は「地域みんなとなかよくなろう」を合い言葉に、楽しく学習しています。

両小野小学校

川の学習



4年生と6年生が駒沢川親水公園に出かけ、川の学習をしました。自分たちでアイデアを出して、整備をして安全に楽しく遊びました。自分の地域の川について考えたり関わったりしたことで地域をよりよく変えられることも実感できました。冷たくきれいな水が流れる駒沢川で、笑顔いっぱいに活動できました。これからもたのめの里の宝をたくさん見つけていきたいと思います。



お米の学習



秋の訪れとともに、5年生の稲刈りがありました。お家でお米を作っている、稲刈り鎌を使ったのは初めてという人も多かったようです。ボランティアさんから、「1回でスッと切って、10束くらいにまとめていく」と教わりどんどん刈っていきました。はげかけも力を合わせて完成させ、最後の落ち穂拾いまで丁寧に取り組みました。後日の脱穀と、何よりもおいしいお米が口に入るのが楽しみです。

霧訪山遠足

4年生の霧訪山の遠足では、地域のボランティアさんに案内してもらいながら登山をしました。山道は想像以上に険しく、苦しく感じた子どももいる中、「がんばれ、がんばれ」と励まし合いながらみんなが一つになりました。一人ではできないことでも、みんなで力を合わせればやり遂げることができることを経験しました。山頂から見る景色は最高でした。

クラブ活動

地域ボランティアの方を講師にお迎えして、クラブ活動を行っています。太鼓・たこあげ・手芸・木工・ふるさと料理・百人一首・昔の遊びの各クラブがあり、講師の先生が熱心に教えてくださいます。子ども達も普段の授業ではなかなか体験できない体験に目を輝かせて取り組んでいます。「毎日クラブがあるといいな」という声も聞こえてきます。

(→昔の遊びクラブ)



お知らせ掲載板



お問い合わせ・お申し込みは

ご意見・ご感想を
お寄せください

辰野町ボランティアセンター

〒399-0426 長野県上伊那郡辰野町宮木城前 2674-1
TEL (0266) 41-5558 FAX 41-3922
平日午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分
e-メール volunteer@tatsunomachi.jp

今年もバターナッツ南瓜をたくさん寄付いただき、町内の全保育園にお届けしました。今年は、各園でハロウィン用に好きなデザインをして楽しんでいただくように、顔等描かずにお届けしました。



ボランティア情報紙「福寿草」をご希望の方は辰野町ボランティアセンターにありますのでお気軽にお出かけください。



辰野町ほたるの里
世代間交流センター

茶の間

通信106

TEL/ 0266-41-2180
FAX/ 0266-41-2187
月～土・9:00～20:00

ボランティアセンター利用団体の皆様へ

11月～3月は、ボランティアセンターの会議室の利用に際し、暖房の使用の有無に関わらず冬期使用料がかかります。会場を利用された団体は、翌月に請求書を玄関のメールボックスに入れますので、窓口にて支払をお願いします。



茶の間ギャラリーのご案内

無料の展示スペースとなっており、最長1カ月間の展示ができます。絵画や写真、クラフト作品等々、発表の場にぜひご利用ください！日程調整・お申込みが必要になりますので、まずはお問い合わせください。



- オレンジカフェ 11月 8日(水) 10:00～12:00
- 折り紙サロン 11月17日(金) 10:00～11:30
- 元気快福相談会 11月22日(水) 13:30～15:30
- 山野草茶話会 11月24日(金) 13:30～15:00

「押し花絵で楽しむアートクラフト」講座

9月に開催した押し花絵作品展の作品展示期間に合わせて、初心者でも楽しめる押し花絵のワークショップを開催しました。講師の倉澤 有里子さんに教えていただき、母子草とペーパーカスケードを使った押し花絵を作りました！



茶の間ミニコンサート

南箕輪村や岡谷市のメンバーで結成された「ウクレレサークルコスモス」のみなさんによるウクレレのコンサートを開催しました。有名なハワイアンミュージックや日本の歌謡曲、童謡唱歌などの演奏や歌を楽しみました！

神奈川県から辰野町小野に移住して来て二十八年。小野は標高830mと高地のせい、エアコンも無い古民家での生活も、昨年までは夏もそれ程苦にはならなかったですが、今年は今までに無い程の暑い日々が続く、厚さにはめっぽう弱い私にはきつい夏でした。それでもこの頃は大分秋めいて来て、黄金色の稲穂と真白なそばの花の美しい季節になりました。小野に来てからそば打ちを始め、近頃やつ少しは上手に打てるようになったかなと思っていますが、そばは挽きたて、打ちたて、茹でたてが美味しさの決め手と云われます。今年ももうすぐ新そばの季節。やはり新そばは格別。近所で注文に応じてそばを製粉して下さる方がいらつしやるので、挽きたてのそば粉を使う事が出来、腕の未熟さをカバーするに十分な香りの良いそばを食べられる時期を心待ちにしています。

次回のつづきは
中村東茂一さんです。

飯田礼子



つづきは